

平成 31(令和元)年度、令和 2 年度採択グループの主な実績

(1) 新たな交流・関係性の構築段階

① 「海外販路開拓研究」尼崎商工会議所

海外の展示会出展の手法及び情報発信方法を研究するとともに「バンコク 日本博」にオンラインで出展。ライブ中継による商品紹介や製造過程の説明、観光スポットの紹介などを実施した。



(2) 特定のテーマに関する研究段階

① 「フードロスの玉ねぎを使用したキムチ」南あわじ市商工会

南あわじ市で発生している野菜を中心とした生鮮食品のフードロスの解決を目的に、地域内で加工販売できる商品開発を行う取り組み。

淡路島産玉ねぎを使ったキムチ「キムチの玉様（たまさま）」を開発・商品化し、販売を開始。2 年度は商品パッケージのデザインの開発、商品発売に向けたプレスリリース等の PR を行い、市内土産物店への販路も開拓することができた。



② 「宝塚市花「すみれ」による商品開発」宝塚商工会議所

宝塚市花である「すみれ」をエディブルフラワーとして栽培、商品化し、「華野彩（はなのいろどり）」というブランド名で売り出していく取り組み。

第 1 号商品として「宝塚すみれクッキー」を開発し、宝塚阪急での販売を開始した。



③ 「洲本市の地場産業活性化」洲本商工会議所

洲本市の地場産業である真珠核製造を衰退させないため、独自に開発したイミテーションパール製品を特産品として認知されるよう活動を行う取り組み。

同市産の真珠核を使用した「島珠(しまたま)」商品の認知度向上を図るため、島珠ブランドの Web サイトを立ち上げたほか、パッケージやパンフレットの作成、オーダーメイドサービスの開始などに取り組んだ。

現在、洲本市のふるさと納税返礼品にも採用されている。



④ 「有害魚や規格外野菜を地域資源として有効活用」たつの市商工会

アサリの食害となって駆除されているエイ、たつの市産の大根を活用した新たな特産品を開発。

捕獲したナルトビエイを有効利用した皮革素材の「ミツ イーグレイ」製品と加工食品の「瀬戸内シーレイ フレンチ缶詰」、そして、同市御津町産の新品種の大根「サラホワイト」を原料にした炭酸飲料「ラディッシュ・エール プレミアム」を開発・商品化。商標登録も出願し、メディアによるPR等に取り組んだ。



⑤ 「ご当地めぐりの創出」豊岡市商工会

豊岡市竹野地域の地域ブランドを整理し、食品や観光など核となるコンテンツでご当地総合ブランドを創出し、情報発信していく取り組み。

竹野海岸寄りの市街地の景観を生かしたARを活用し、見どころとなる場所の歴史や情報の説明ができるAR事業に取り組んだ。



(3) ビジネスとしての具体化段階

① 「市内ものづくり企業の連携によるプラモデル開発」尼崎商工会議所

尼崎城のオープンを機に、更なる観光客誘致を図るため、市内ものづくり企業が連携し尼崎城天守のプラモデルの開発と既存のシャチホコプラモデルの販路開拓を行う取り組み。

天守プラモデルの「3Dデータ」作成やシャチホコプラモデルのPR動画制作等を実施。



② 「地域資源を活用したグルメ開発」新温泉町商工会

浜坂ではカニ漁が終わる春から秋にかけて観光客が減少する時期の安定した集客が課題となっている。そこで浜坂港で水揚げされる地元でも希少な食材である「地エビ」5種類によるグルメメニューを一定のルールで町内の飲食店、宿泊施設が提供する「浜坂地えび食べくらべ」を実施し、閑散期の誘客拡大を目指す取り組み。

コロナの影響で人を集めてのPRは難しかったが、GOTOキャンペーンの時期に集中して販売できたため、実績は前年度より増加した。



③ 「高校生の発想力を産学連携で特産品開発」相生商工会議所

相生産業高校生と生産者や企業が連携して、高校生ならではの発想と活動力で地元産品を生かして新たな相生の名物を開発する取り組み。

新商品として缶詰「牡蠣のチャウダー」を開発し販売を開始。



④ 「放置竹林の有効活用」中小企業団体中央会

淡路島の放置竹林を有効活用するために幼竹を原料とする

「メンマ」を開発し名産品となるよう商品化を目指す取り組み。

定期的な竹林整備、幼竹の収穫、味付けメンマとパッケージの試作を行った。商品名を「淡路島ちく」と名付け、パンフレットやプレスリリースのほか、SNS による PR 活動に組み、洲本市のふるさと納税返礼品として採用された。



⑤ 「ヘアケア剤&ヘアブラシ開発」工業技術振興協議会

カラーヘア及びパーマヘアに特化したヘアケア剤及びそれと併用するヘアブラシ開発の取り組み。

日本を代表するヘアカラー専門家のシャンプー技術をもとにシャンプー、トリートメント、ヘアブラシを「NADEL(ナデル)」シリーズとして商品化、2年度はオンラインを中心とした販路開拓にシフトし美容師向けセミナーやテスト販売を実施した。



⑥ 「デカンショセクション」丹波篠山市商工会

丹波篠山の特産品などを活用した商品、伝統的な技術継承など、「丹波篠山」の素晴らしい財産を「丹波篠山デカンショセクション」として選定する取り組み。

これらを活かしたブランディング事業を展開することにより、丹波篠山生まれの地場産品の競争力強化と地域経済の活性化を図っている。2年度は現状の商品ラインナップでのホームページの内容充実化をメインに行い、商品の選定方法を見直し商品構成の充実化やセクションの価値向上に取り組んだ。

